



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部(直通)
 電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547
 住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19
 電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)
 URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>
 Eメール: kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp
 発行責任者:地域医療支援部長 細川 貴規



第27回熊本県国保地域医療学会

病院長 脇田 富雄

日頃より当院および関連施設の運営に、ご支援とご協力を頂き感謝申し上げますとともに、医師会の先生方をはじめ、地域の保健・医療・介護・福祉に携わっておられる皆様方に厚く御礼申し上げます。さて、2023年10月21日に第27回熊本県国保地域医療学会がハイブリッドで開催されました。この学会は、熊本県国民健康保険診療施設協議会が毎年この時期に熊本県の地域医療・介護福祉事業、健康づくりや予防保健に従事されている皆様を対象に、多くの職種の方々が一堂に会し、より質の高い地域包括ケアシステムの構築を目指していくことを目的として開催しております。

今回の学会は私が学会長を務めさせていただきました。開会式の後の表彰式では、昨年度第26回熊本県国保学会の最優秀者1名と優秀者5名を表彰しましたが、当院の優秀者北垣絵里看護師は、当日の都合がつかず後日院長室での表彰を行いました。



その後、研究発表が行われ、今年も当院から3題の演題発表がありました。「入退院を繰り返す患者の現状把握とその原因」(山田志絵看護師)、「マダニによる刺し口の発見と日本紅斑熱の診療に与える影響」(和田正文先生)、「天草圏域における自治

体別の新型コロナウイルス感染状況～県庁所在地からの距離による流行時期と感染者数の違い～」(尾崎かおり看護師)の3つの発表でした。心不全の再入院は高齢者で特に問題となりますが、当院の心不全患者の6か月での再入院率は18%と全国平均の27%と比べ良好であり、さらに良くするためにはどうすべきかを考えることができました。また、マダニの刺し口の発見・確認は日本紅斑熱の確信につながり、早期治療につながるようになりました。そして、人口の多い熊本市と近い地域の方が人々の移動機会が多くなり感染者が多い傾向があることがわかりました。

また、特別講演は、自治医大地域医療学センター地域医療学部門教授の小谷和彦先生にお越しいただき、「これからの時代を見据えた地域医療・保健・介護・福祉連携の実現をめざして」との演題名でご講演頂きました。今後持続可能な地域医療を守るためのキーワードとして、連携・拠点・住民があげられると思います。人口減少社会、特に超少子高齢化が進み、介護需要が急増している上天草地域で、持続可能な地域医療を提供していくために、医療・介護等の専門職から地域の住民まで様々な人々が力を合わせて対応する地域包括ケアシステムを構築していくことが必要となりますが、これらのキーワードをもとにした目標設定が重要になるのではないかと考えます。今後、皆様とともに、地域医療の現状や課題を共有し、より良い地域医療の実現に向けて、取り組んでいきたいと存じますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

防災訓練を実施しました

総務課 井賀 寿

令和5年10月29日（日）に上天草市総合防災訓練が、龍ヶ岳町高戸地区を主会場として行われ、当院も併せて参加しました。消防、自衛隊、海上保安部等、関係機関が参加するなかでの訓練は4年ぶりとなりました。当院は天草医療圏における災害拠点病院に指定されており、DMAT（災害派遣医療チーム）を1チーム有しています。

今回の訓練は災害発生時の身体防御と津波に対する避難、災害発生後の上天草総合病院BCP計画（事業継続計画）に沿った対策本部の設置及び各部署、職員の役割分担の確認を行い、職員の防災意識の向上等を主な目的として実施し、職員・看護学生併せて約90名が参加しました。



防災ヘリ

次に当院の独自訓練として、地震発生直後に病院1階フロア及び各病棟において落下物から頭部を守るシェイクアウト訓練、津波警報により外来患者（看護学生、職員）を3階へ避難させる避難誘導訓練、津波を知らせるオレンジフラッグの掲出訓練を行いました。身体の不自由な方を想定し、患者役の看護学生に車いすに座ってもらい、3人1組で3階まで避難しました。



対策本部

訓練の想定は市の防災訓練に併せ、午前9時30分、日奈久断層を震源とする震度6弱の地震が発生。市民は高台に緊急避難を行い、津波が収まった後、避難所に大勢の市民が避難し、津波により海岸で作業中の作業員が流されたとなりました。多数の傷病者が病院正面玄関前の救護所へ運ばれたため、消防及び当院DMAT、看護師によるトリアージを行いました。また、小屋河内漁港では、津波に流され救助された作業員の救護を行い、防災ヘリによる搬送を行いました。



避難誘導



トリアージエリア

時間が足りず、当院による時系列での進め方が難しく、一部内容を端折ることとなったことは今後の反省となりました。



赤エリア

続いて、傷病者受け入れ訓練を実施しました。地震発生後に、病院長が災害対策本部長となり、災害対策本部を立ち上げ、院内の被災状況やライフラインの確認、職員の安否確認等について役割を指示し、確認作業を行いました。その後、災害医療への切り替え宣言を行い、医療統括本部設置の指示、赤：重傷者、黄：中等傷の各エリアに医療スタッフを配置し、正面玄関でトリアージされた患者さんの受け入れを行いました。普段の業務にない経験で、職員にとってはトリアージや連絡・情報共有など戸惑いもありましたが、緊張感のある訓練となりました。ただ、市の訓練のタイムテーブルに併せたため

訓練終了後、病院長から訓練を通じ職員の災害医療・防災意識を一層高めるとともに、災害拠点病院としての役割を果たすべく訓練の継続、防災への意識を高めていきたいとの訓示がありました。

気候変動による自然災害が多発しているなか、継続的に訓練を行い、職員の災害医療・防災への意識・知識を高め、この地域で安心・安全な医療の提供のために、能力向上に努めていきたいと思えます。

年末年始の外來診療について

12月29日（金）から1月3日（水）まで外來診療は休診となります。
急患の方は、救急外來で対応いたします。

研修会・勉強会の行事予定表

12月8日(金)	(学研・基礎研修) 安全な尿道カテーテルの挿入と感染管理	15:00～ 当院6階講堂
12月13日(水)	糖尿病教室 糖尿病性腎症について	13:00～ 当院6階講堂
12月15日(金)	心臓リハビリテーション教室 開催は中止します	
12月16日(土)	がんサロン クリスマスサロン 事前にお問い合わせの上ご参加ください	11:00～ 当院6階講堂

編集後記

○今年も最終号となりました。5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法の第5類に変更され、様々な規制が大幅に緩和されました。医療機関内ではまだマスク着用義務や面会制限などが続いています。来年はこれらも徐々に廃止されるものと思います。長い長いトンネルをようやく抜けたという感がある一方で、補助金も無くなりますので医療機関にとっては経営改善という大きな課題がまた戻ってきます。上天草総合病院は龍ヶ岳町にあります。来年は辰年。良い一年になりますように。（竹下）

12月 診療案内

※は、熊大応援医師

	月	火	水	木	金	休診日
内科	和田 正文 中原 大智 浦川 朋也	岸川 秀樹 和田 正文 中村 太造 堤 龍子	中原 大智 浦川 朋也 中村 太造	和田 正文 細川 貴規 中原 大智 ※高柳 宏史	細川 貴規 堤 龍子 浦川 朋也	
代謝内科	※阪口 雅司	—	—	岸川 秀樹	※小野 薫 (第3・5) ※大津 可絵 (第1・2・4)	
腎臓内科	—	—	細川 貴規	—	—	
循環器内科	脇田 富雄	脇田 富雄	—	※山本 正啓	脇田 富雄	12/22(金)
外科	高塚 二郎	—	高塚 二郎	—	—	
小児科	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	
婦人科	坂口 優子	—	坂口 優子	—	—	
※診療時間は9時から13時30分となります。(受付時間は8時30分～13時まで)						
整形外科	藤松 晃一	※上原 悠輔	藤松 晃一 (再診のみ) 村上 直也 (午後・予約制)	藤松 晃一	※東 宗一郎	
※毎週火曜日・金曜日の診療開始は10時50分からとなります。 ※毎週水曜日の藤松医師の診療は再診のみとなります。 ※毎週水曜日の村上医師の診療は午後、予約制となります。						
耳鼻咽喉科	—	※熊大	—	※熊大	※熊大	
眼科	粟井 麻衣子	竹下 哲二 古島 京佳	古島 京佳	竹下 哲二	古島 京佳	
皮膚科	—	—	—	江頭 翔	—	
泌尿器科	—	西 一彦	—	—	西 一彦	12/15(金)
超音波・ 内視鏡センター	石山 哲	石山 哲	※大野 健翔	高塚 二郎	※蔵野 宗太郎	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、13時～16時30分までの受付です。						
教良木診療所 (午後)	中原 大智	—	応援	応援	浦川 朋也	
御所浦診療所 (午前)	竹下 哲二	—	—	—	—	
栖本病院 (午前)	—	—	堤 龍子	—	—	

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分までです。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。